

綱川泰典 & ミハイル・カンデンスキー 五感で聴く色彩コンサート 音楽とバレエの共演



2022年9月10日(土) 開場 13:00 開演 14:00

羽村市生涯学習センター

ゆとろぎ 大ホール



全席指定 / 定員 824 名
※ 未就学児の入場はご遠慮ください



窓口販売

ゆとろぎ ☎042-570-0707

(祝日以外の月曜日を除く午前9時~午後8時)

羽村市スポーツセンター ☎042-555-0033

(祝日以外の月曜日を除く午前9時~午後5時)

西多摩新聞社チケットサービス ☎0120-61-3737

(平日午前10時~午後5時)

インターネット販売

ゆとろぎオンラインチケット

※ 座席指定不可

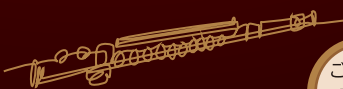


大人 3,000円 シニア(当日70歳以上) 2,500円

高校生以下 1,000円 **6月16日(木)より発売**

新型コロナウイルス感染症拡大防止について

- 公演は感染症対策を講じた上で実施いたします。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大状況により 変更になる場合があります。最新の状況につきましては、市公式サイト等にて随時ご案内いたします。



ご協力をお願いします



マスク着用



手指の消毒



距離をあける

主催：羽村市教育委員会 企画運営：ゆとろぎ協働事業運営市民の会 協力：K&Associates International
お問合せ：羽村市生涯学習センターゆとろぎ ☎042-570-0707 (祝日を除く月曜日休館)

Program

モンティ：チャールダーシュ

メンデルスゾーン、シュテックメスト：歌の翼による幻想曲

チャイコフスキー：『眠れる森の美女』より

ブルック：『オルフェオとエウリディーチェ』より、メヌエット 精霊の踊り

ドリーブ：『 Coppélia 』より、ワルツ

ハチャトゥリアン：『仮面舞踏会』より、ワルツ

『スパルタカス』より、アダージョ

『ガイヌ』より、剣の舞

ボロディン：韃靼人の踊り ほか

サン＝サーンス：動物の謝肉祭 第13曲「白鳥」（「瀕死の白鳥」）

Profile

Yasunori Tsunakawa



網川 泰典 / Flute

1976年生まれ。埼玉県出身。10歳よりフルートを始める。筑波大学附属盲学校（視覚特別支援学校）音楽科、武蔵野音楽大学音楽学部器楽科を卒業。これまでに「ウインズ・ソロコンテスト」金賞及びヤマハ賞、「第42回全日本盲学生音楽コンクール」第2位（1位無し）入賞、「第6回ベストプレイヤーズコンテスト」部門優秀賞。「第10回日本クラシック音楽コンクール」全国大会入選、「第1回ドイツ音楽コンクール」優秀賞などを受賞の他、埼玉県の三大偉人の賞のひとつである「第1回鳩保己一賞」奨励賞、第12回チャレンジ賞を受賞している。1999年ニューヨーク・カーネギーホールにてソロ演奏を行い、その後シアトルでのチャリティーショーに出演。2004年、日英赤十字社の青年交流事業に参加しカーネギーホールやウインザー城、日本大使館にて演奏。2007年、障害者リーダー育成海外研修派遣事業の第27期グループ研修生リーダーとして渡欧し、ドイツ・ラインラントファルツ警察オーケストラと共演。その後も数度にわたり、ドイツ、オーストリアでコンサートに出演。ヨーロッパに於ける点字楽譜の状況調査を行う。NTV「24時間テレビ」他、TVやラジオ等に出演。CD「網川泰典ミニアルバム『愛の小径』」他発表。2017年より、NPOちきゅう市民クラブ、K&A主催によるロシアのピッコロヴァイオリン奏者、グレゴリーセドフとの「パラリンピックのその先へ、パラアーツ」「ミュージックフォーオール」他に出演。これまで村上成美、宮下英士、藤生厚子、播博、堀井恵の諸氏に師事。現在、ソロ演奏を中心に、「コバケンと仲間たち」の首席フルート奏者を務めるなど、幅広い音楽ジャンルに取り組み、活躍し、後進の指導にも当たっている。日本フルート協会会員。

Mikhail Kandinsky



ミハイル・カンデンスキー / Piano

“高潔にして精神的、輝くばかりの妙技” A. ネフスキー：2000年ロシア新聞。
“若き日のホロヴィッツを思った一彼にも「何か」がある” 吉田秀和氏：2002年朝日新聞。
1973年モスクワ生まれ。1991年グネーシン音楽学校在学中ロシアオーケストラとプロコフィエフのピアノ協奏曲第1番を共演しデビュー。モスクワ音楽院に進み名誉を得て首席卒業。その後全額給費生として渡英、英国王立音楽院大学院修了。ウインゲート賞受賞。更にロシア・グネーシン記念音楽院大学院にて研鑽を積む。これまでにM. シャリコヴァ、E. ヴィルサラーゼ、H. ミルン、W. トロップの各氏に師事。特にラフマニノフを中心とするロシア音楽では「多くの音楽家たちが今日聴くことのできる最高峰として受け止めるであろう」と本国ロシアから高く評価され、モスクワ・ラジオ放送録音の「ラフマニノフ24のプレリュード」は今なおモスクワに放送されている。音楽祭ではカーガン記念国際音楽祭（ドイツ）、メトネル記念音楽祭（ロシア）、オルガン・プラス音楽祭、セント・マリーズ音楽祭（イギリス）等にはしばしば客演。2000年に初来日、2012年より川崎市に在住。ザ・フェニックスホール、日経ホール等にてリサイタル、ウィーン・フィルやN響のメンバー、アナスタシアとの共演等活躍。録音ではソロ・アルバムを7枚リリース、いずれも好評を得ている。現在、東京ピアノコンクール、ショパンコンクール in Asiaの各審査員を務める。趣味は自然散策、薪能鑑賞、書道、チェス。大画家 W. カンデンスキーの家系にあたる。

Ballet Dancer

佐々木 美緒

オーストラリアにてバレエを始め、RAD（ロイヤルアカデミーオブダンス）を学ぶ。2010年～2013年NBAバレエ団に所属。フリーとなり様々な舞台にゲスト出演。2014～2015シーズン新国立劇場バレエ団契約ファーストアーティスト。NBAバレエ団ソリストを経て現在はフリー。自身のスタジオ bulle ballet を設立。



鎌田 真帆

M BALLET-school of dance arts - 主宰。国内外の数々のバレエコンクールにて1位及び上位入賞。現在、日本を拠点に各地で指導、舞台出演、NAMUEバレエコンクール審査員としても活動中。



根岸 茉矢

YAGP2009日本予選第1位。同年ロイヤルバレエスクールに留学。ホワイトロッジアアップパースクールを経て2016年卒業。同年ルーマニアシビウ劇場バレエ団入団。ミスワールドジャパン2021審査員特別賞。

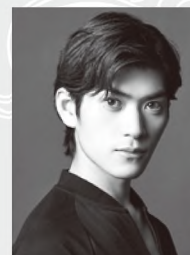
山田 悠貴

ロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミー留学。NBAバレエ団を経て、現在新国立劇場バレエ団アーティスト。



酒井 美紀

2007～ブルミエールバレエスクール
2012～西堀勝・芳恵バレエスタジオ
2014～NPCバレエスクール
2015～Y Ballet Academy
2017～セルジュ・リファール記念
キエフ市立ダンスアカデミー短期研修
2018～ロシア国立ノヴォシビルスク
バレエ学校 留学（現在帰国）



※やむを得ない事情により、Program および Ballet Dancer が変更になる場合があります。ご了承ください。

会場案内

●アクセス：立川駅からJR青梅線に乗り換え、羽村駅下車 東口より徒歩8分

●連絡先・問合せ：羽村市生涯学習センター ゆとろぎ

〒205-0003 東京都羽村市緑ヶ丘1-11-5 ☎ 042-570-0707

※駐車場には限りがありますのでなるべく公共交通機関をご利用ください。

